

NFD 西臼杵消防だより

第19号



令和7年3月

//////////////// 2024 年度 全国統一防火標語 //////////////////

「守りたい 未来があるから 火の用心」



contents

P2 --- 防火ポスターコンクール

管理者点検

ハラスメント研修会

P3 --- **特集** 新型防火衣

P4 --- 春の火災予防運動

主な行事予定

特集 これが新型防火衣だ!!

当本部の防火衣は、災害形態の変化や必要とされる安全性能の向上に伴い、平成27年度の運用開始時の防火衣から順次、新型防火衣に移行します。

法令改正（※）に伴い、墜落等による身体への衝撃荷重を軽減し安全性を高めるため、墜落制止用器具を防火衣ズボンに装着できる仕様が求められるようになったことから、防火衣を更新します。

※労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（平成30年政令第184号）等の施行

防火衣上衣(前)

- ・胸部にループを追加
- ・胸ポケットの雨蓋の形状を変更



- ・使用時の視認性を向上
- ・ヘルメット背面の形状を変更し、活動性を向上



防火用ヘルメット

防火衣上衣(後)

- ・腰標識の追加
- ・肘部補強布を追加



- ・ランヤードの操作性を確保するため、スリットを追加



スリット

防火衣下衣

- ・ベルトループを追加
- ・ポケット上にループを追加
- ・両大腿部のポケット位置の変更



- ・左後腰はランヤード用のスペースを確保



ベルトループ

変更のポイント

① 墜落制止用器具をズボンに装着

これまで、防火衣上衣に装着していた墜落制止用器具をズボンに装着する仕様に変更。これにより、上衣もショート丈タイプに仕様を変更。

② 活動性及び視認性の向上

通気性が高く、活動しやすい生地を採用し、視認性の向上を図りました。



平成27年度～



令和5年度～

令和6年度 防火ポスターコンクール



毎年、西臼杵広域消防本部では、西臼杵管内の小学生から、防火に関する意識の向上を図ることを目的に、火災予防に関するポスターを募集しています。今年は、過去最高の応募数となる21点の作品が寄せられました。火災予防について、構成や色合いがよく工夫されており、とても丁寧に描かれている作品が多くありました。

厳正な審査の結果、日之影町立宮水小学校 5年の齋藤吉太郎さんの作品が最優秀賞に選ばれました。なお、齋藤さんの作品は、西臼杵広域消防の火災予防運動用ポスターとして、管内の事業所などで掲示され、火災予防の啓発に活用させていただきます。



日之影町立宮水小学校
さいとう きちたろう
5年 齋藤 吉太郎 さん

防火標語である“守りたい未来”が創造豊かに描かれており、温かみや希望が感じられ、火災のない平和な生活を連想させる要素が丁寧に盛り込まれています。また、標語やイラストがバランスよく構成され、自然と標語に引き寄せられる作品に仕上がっています。メッセージ性の優れた作品であり、火災防火の意識を喚起する作品となっています。



たくさんのご応募ありがとうございました。

管理者点検を実施 ～節目10年目を迎え初実施～



1月17日(金)、西臼杵広域消防本部において、同本部の組合管理者らに対する「管理者点検」を実施しました。日高消防長以下、職員25名が参加し、組合管理者らに、日頃の訓練や研さんの成果を披露しました。

設立10年の節目を迎えたことから、基本に立ち返り、規律確保や組織全体の士気高揚、連携強化などを図る目的に、通常点検や小隊訓練を実施しました。



ハラスメント研修会(オンライン研修)を開催

令和6年9月19日(木)、20日(金)、消防本部、医療センター、3町役場合同で公益財団法人宮崎県市町村振興協会の市町村研修支援制度を活用して、オンラインによるハラスメント研修会を開催しました。当日は、株式会社インソースの高本隆一氏を講師として、ハラスメントに関する理解や影響、予防策、対応方法について事例検討を交えながらご講義頂きました。

また、誰でもハラスメント行為者になり得ることや、行為者にならないためのアンガーマネジメントなどについて、消防業務特有の内容を学ぶことができた研修会となりました。今後も、同研修会で学んだことを踏まえて、職場におけるハラスメントの防止に努めてまいります。



春の火災予防運動 3月1日(土)～3月7日(金)

「守りたい 未来があるから火の用心」

4つの習慣



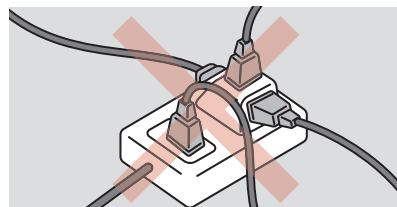
①寝たばこは絶対にしない、させない



②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない

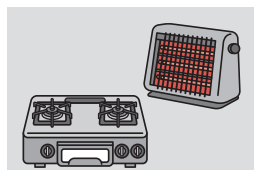


③こんろを使うときは火のそばを離れない



④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

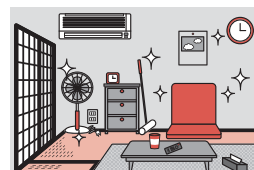
6つの対策



①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する



④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



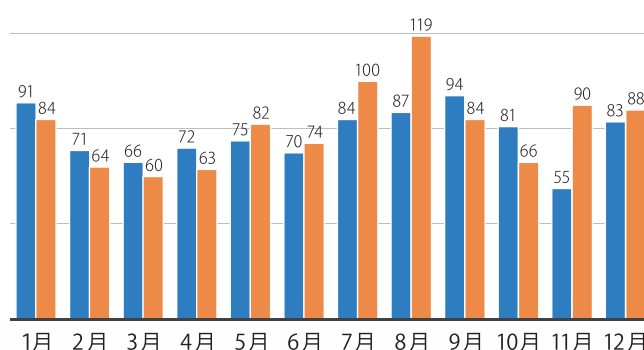
⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

災害件数(令和6年1月～12月)

区分	火災	救急	救助
高千穂町	12 ↑(3)	711 ↑(49)	7 ↑(2)
日之影町	3 →(0)	148 ↓(-14)	4 ↓(-5)
五ヶ瀬町	3 ↑(3)	112 ↑(9)	5 ↑(5)
管轄外	0 →(0)	3 ↑(1)	0 ↓(-1)
合計	18 ↑(6)	974 ↑(45)	16 ↑(1)

※() 内は前年比

救急件数(月別)



令和7年度 主な行事予定

- 4月・第70期初任科教育入校「県消防学校」
・宮崎県消防職員意見発表会「西都市」
- 6月・救助技術指導会署内選考会「消防署」
- 8月・消防吏員昇任試験(一次)「消防本部」

その他のお知らせはホームページで確認できます

西臼杵広域行政事務組合▶

<http://www.nishiusuki119.jp/>

